

～周辺の景観を保つために雑木の伐採、参道の補修整備を行いました～



尾長天満宮例会：作業を終えホッと一息(上)。安全祈願と地域の子も達(下)。



新人女子パワー炸裂！



うっそうとしていた竹藪も見違えるように。



お昼は皆でおいしいカレーを頂きました。話にも花が咲きました。

新緑豊かな季節となり、草木はに枝葉を伸ばす。ボリュームのある林冠に森林の存在感がいつもよりも近くに感じるこの季節が好きです。さてさて、お天気は曇り空、絶好の作業日和。朝いちばん、最近の例会でヒヤリハットの報告が出た事や、ご自身の倶楽部の安全に対する危機感から、鎌田さんの提案で倶楽部員による安全ミーティングを行い、安全第一の作業徹底をみんなで再確認してスタート。

開会式では山本理事長より、尾長天満宮ととりメイト倶楽部の出会いのお話の後、尾長天満宮渡邊宮司による安全祈願の式が行われ、参加者は神妙な面持ちで今日の安全作業を祈願しました。

本日は子ども会指導も含めた5つ
午後は13時より開始、CとDグループにいた新人の方2名ずつを、いろんなことを経験して頂くため、配置換えを行い14時30分に作業終了。道具の手入れとグループごとの振り返りの後、全体ミーティングを

のグループに分かれ、それぞれが作業内容が異なる事もあり、本日の注意点として、①作業環境、作業道具に応じた危険予知活動をグループごとに行ってリスクを共有する事。
②季節的な注意点として、蜂への対応と適切な水分補給に留意する。2点を挙げて作業開始。Aグループは本殿の周辺の整備を担当、足場の悪い傾斜地でしたが、無理なく進め、伐採した草木も目立たない場所へ運搬。また、隣接するマンションにかかる雑木や本殿に覆いかぶさるような雑木を伐採しました。
Bグループは法面上部の支障木の除伐でしたが、最初に長柄の鎌を使用して法面下側を全員で整備、あまり見る事のない光景に育成講座の下刈りを思い出しました。法面上部作業では、転行い、各グループともヒヤリハットなしの報告があり、無事終了となりました。

～追伸～

宮内には、合格祈願として葉が落ちない木“ヤマコウバシ”に思いを込め

落防止の親綱を張るなど、安全配慮が十分行き届いておりました。Cグループは駐車場北側の竹藪整備でしたが、始めに刈払機で作業場所を切り開いたのち、手ノコ組が作業に入ることで人と機械の作業スペースを上手に分けていました。27期生の方に刈払機の使い方指導も実施。

Dグループは参道の階段補修でしたが、チェーンソーを使用して伐木、枕木と杭を作成して補修を行いました。
Eグループは子ども会指導でした。始めは消極的でしたが徐々に楽しくなり、最後は来年もぜひ参加したいという発言もありました。

お昼は天満宮のご厚意でカレーライスとバナナ、お菓子の提供がありみんなでおいしく頂きました。ありがとうございました。

たくさんの絵馬が掛けられておりました。今頃、学生たちが希望の学校に合格した事を願いたい。そして私たちとりメイト倶楽部が願う、山への思いが多くの人々に伝わる事をそっと願ったのでした。